

Mathematicaで並列計算機を作る本です。以下がポイント

1. Mathematicaに**オブジェクト指向環境**を開発
2. 並列計算ノードを**インスタンスで表現**
3. インスタンスをMathematicaでデプロイ
4. **コア利用はMathematica**の関数で実現する(最大8個)
5. 別CPUに**拡大する時にはZMQ**を利用
6. CPU数 \* コア数の**並列計算機**を実現できる
7. 以上を**Raspberry Pi 4Bのクラスタ**に実現した
8. Raspberry Pi 4Bクラスタの**電源にPoE**を採用
9. [https://community.wolfram.com/groups/-/m/t/1830825?p\\_p\\_auth=NJ2u6JVs](https://community.wolfram.com/groups/-/m/t/1830825?p_p_auth=NJ2u6JVs)